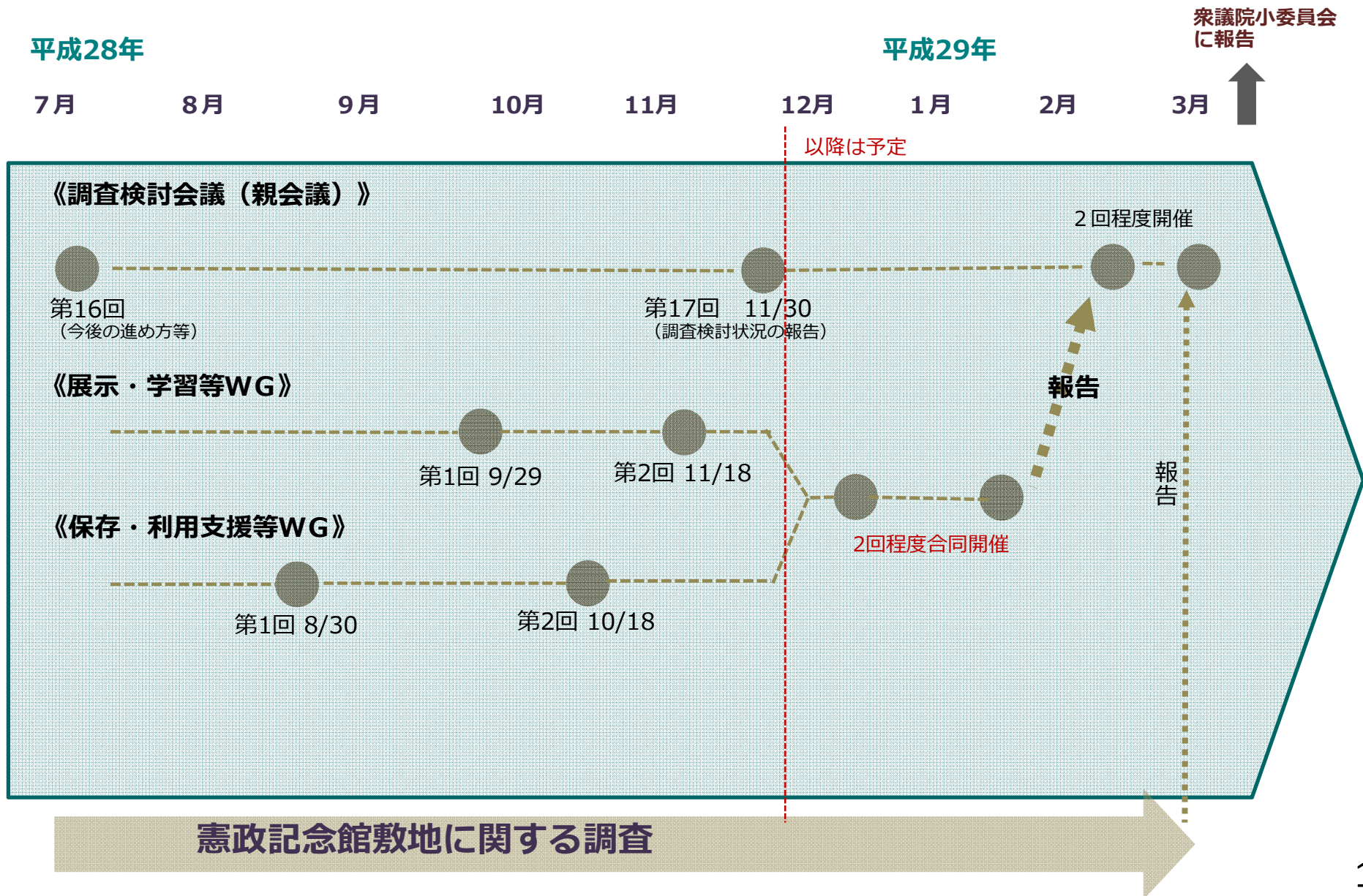


今後の検討の進め方



平成28年度

衆議院議院運営委員会新たな国立公文書館に関する小委員会（以下「小委員会」という。）における本年5月の決定を踏まえ、基本計画の策定に向けた調査検討を開始。調査検討会議において、ワーキンググループ（WG）を開催して諸室の規模・機能等について検討し、新たな国立公文書館に必要とされる施設の在り方に係る検討を進めるとともに、内閣府において敷地の概況等に関する調査を実施し、これらの結果に基づき内閣府から小委員会に報告。

平成29年度

小委員会における議論を踏まえ、諸室のレイアウト、施設の整備方針（耐久性、ユニバーサルデザイン、環境配慮等）等の事項について更に調査検討を行い、調査検討会議において基本計画策定に向けた報告を取りまとめ、これに基づき政府において基本計画を策定。基本計画の策定と並行して、PPP/PFI手法の導入の適否に関する検討を開始。

設計、建築